

中国海域の航行警報及び航路情報 (No.35)

1. Daishan Island 及び Jinshan Channel 間 – 海底光ファイバーケーブル敷設作業

ZHH (2015) No.81

China MSA 2015 年 7 月 17 日

I. 作業期間：2015 年 7 月 18 日～2015 年 8 月 31 日の昼夜

II. 作業区域：Daishan Island と Jinshan Channel 間、以下の地点を結んだ両側 500m の海域。

A: 30°31'15"N / 122°03'16"E;

B: 30°29'42"N / 122°01'50"E;

C: 30°29'25"N / 122°01'50"E;

D: 30°22'31"N / 122°11'54"E;

E: 30°22'15"N / 122°12'01"E;

F: 30°21'14"N / 122°11'46"E;

G: 30°20'39"N / 122°11'33"E;

H: 30°20'20"N / 122°11'16"E;

I: 30°20'20"N / 122°11'09"E.

III. 作業船と作業内容：“Feng Yang Hai Gong”は上記の海域で海底光ファイバーケーブルの敷設作業を行う。“Ming Xing Tuo 3”及び“Zhe Ding 58019”は現場で作業の補助にあたる。

IV. 注意事項：

1. 作業船は作業期間中「Regulation on Signal Exhibition in Coastal Port」の法令に従って信号を掲揚し、VHF16 チャンネルを聴取している。
2. 付近航行船舶は見張りを強化し、VHF16 チャンネルの連続聴取を厳守、作業船から 300m 以上離れて低速で航行すること。
3. 現場には保安監視の警戒船が配備され、VHF16 チャンネルで連絡をとることができる。作業区域付近を航行する船舶は同警戒船の指示に従うこと。

<http://www.msa.gov.cn/Notice/Notice/407c44a1-1338-41c4-8b9d-cac3ea78b6f6>

2. Qingdao 港 No.6 及び No.7 仮錨地使用開始

QHSHT (2015) No.30

China MSA 2015 年 6 月 26 日

Qingdao 港の No.6 及び No.7 錨地が以下のとおり使用開始となる。

I. Qingdao 港 No.6 仮錨地

水深は 29.5m～33.0m。底質は土砂・砂利。以下の 3 地点を結んだ海域。

A: 36°03'00"N / 121°00'00"E;

B: 36°03'00"N / 121°20'00"E;

C: 36°10'00"N / 121°20'00"E.

II. Qingdao 港 No.7 仮錨地

水深は 22.0m～30.0m。底質は泥。以下の 4 地点を結んだ海域。

A: 36°12'00"N / 121°04'00"E;

B: 36°15'00"N / 121°15'00"E;

C: 36°20'00"N / 121°15'00"E;

D: 36°17'00"N / 121°04'00"E.

III. 使用開始日：

通知日（6 月 26 日）より使用開始。

IV. 注意事項：

これら 2 つの錨地内では安全な速度を保ち、安全のため見張りを強化して注意して航行すること。錨泊中は規則に従って信号を掲揚すること。

<http://www.msa.gov.cn/Notice/Notice/82f36550-9dde-40ae-ae14-357e954bb629>

3. Qinhuang Island の海域 - 孤立障害標識

JQHHZ (2015) No.22

China MSA 2015 年 7 月 7 日

沈船“Zhong Wei 0098”の位置を示す標識が設置された。孤立障害標識の位置は 38°23'11.40"N / 119°50'27.80"E、灯質は白光 毎 5 秒に 2 閃光、黒/赤/黒の円筒形で、トップマークは球形黒色 2 個。鋼製の灯浮標。

付近航行船舶は安全のため見張りを強化し、孤立障害標識から十分離れて航行すること。

<http://www.msa.gov.cn/Notice/Notice/bc7f9b98-3c2a-423e-b126-c84de37d3d26>

4. Caofeidian、Zone 22-23 - 海底ケーブルによる三次元地震探査実施

JDGKHS (2015) No.20

China MSA 2015 年 7 月 15 日

I. 作業期間：2015 年 7 月 20 日～2015 年 12 月 20 日の昼夜

II. 作業区域：Dongying 港を北西へ 38km、以下の 5 地点を結んだ海域。

A: 38°30'53"N / 118°40'13"E;

B: 38°31'03"N / 118°55'36"E;

C: 38°18'22"N / 118°55'48"E;

D: 38°18'13"N / 118°47'55"E;

E: 38°22'27"N / 118°40'15"E.

III. 作業船：音波発振船 “Hai Bao Wu Hao”及び“Hai Bao Qi”、母船 Dong Yuan 3”。

IV. 作業内容：

1. 作業船は 1 回の作業区域を 15km×2km として区切り、順番に作業を行う。作業区域の周囲には警戒船を配備する。
2. 長さ 15km のケーブルを 0.2km の間隔で海底に 10 本敷設する。
3. 敷設完了後、海底の測定ケーブルの端に探査船上の機器を接続する。
4. 音波発振船は作業区域内を航行し、air gun を使用して音波を発生させる。
5. 1 区間の作業完了後、ケーブル 1 本を巻き上げて移動し、同様の作業を繰り返す。

V. 注意事項：

1. 作業船は「1972 年の国際海上衝突予防規則（1972 年 COLREG 条約）」に従って灯火・形象物を掲揚し、日中は“球形・ひし形・球形”の形象物を、夜間は“紅色・白色・紅色”の灯火を掲揚し、VHF16 チャンネルを聴取している。
2. 作業船は付近航行船舶と予め連絡をとり、要請があれば、作業船に向かってくる船に対して、迅速かつ正確に位置と速力を報告する。
3. 付近航行船舶は見張りを強化し、安全のため低速で航行すること。作業海域付近を航行する場合は、作業船に予め連絡をとること。

<http://www.msa.gov.cn/Notice/Notice/f34f7b72-f9e8-45d7-85ec-2b5bd1297b25>

免責事項

以上の航行警報は MSA China または MSA 地方局の公式ウェブサイトに掲載された情報の一部となります。これらの情報や英語訳の真実性について Sloma は責任を負いません。以上の航行警報に従った結果損害が発生しても、Sloma は責任を負いません。

Junmao Jiang, Sloma & Co. / 2015 年 7 月 24 日